キヤノン動画ディスプレイ DP-V3010
ファームウェア Ver.1.2 アップデート手順書

ファームウェアVer. 1.2では、ディスプレイ本体とディスプレイコントローラーのファームウェアを同時にアップデートすることができます。
下記の重要事項および、手順をよくお読みいただいた上で、ファームウェアをアップデートしてください。

［重要］ファームウェアアップデートをする際の注意

- ご自身で変更した各種設定は、ファームウェアをアップデートする前に必ず USB メモリーにバックアップしてください。(*)
- ファームウェアのアップデート中に、ディスプレイ本体の電源を切らないでください。また、USB メモリーをディスプレイ本体から抜かないでください。ディスプレイ本体の故障の原因となる場合があります。
- USB メモリーが認識されるまで、10 秒以上かかる場合があります。
- ファームウェアのアップデートが正常に終了せず、ディスプレイ本体が正常に起動しなくなった場合は、キヤノンお客様相談センターにお問い合わせください。

(*) バックアップの方法は、使用説明書「エクスポート/インポートする」をご確認ください。

手順１．ファームウェアアップデートに必要なツールを準備する

ディスプレイのファームウェアをアップデートするには、下記のものが必要になります。

1	USB メモリー	FAT16 または FAT32 でフォーマットされたもの　(市販品)(*1)
2	ファームウェアアップデートファイル	update.rom　（ダウンロードした DP-V3010-V120.zip に同梱されています。）
3	パソコン	OS: WindowsまたはMac OS Xのパソコン(*2)
4	ディスプレイ本体	DP-V3010
5	AC 電源コード	VT-20　（ディスプレイ本体用）
6	ディスプレイコントローラー	CL-01
7	コンパクトパワーアダプター	CA-PS700 と AC ケーブル（ディスプレイコントローラー用）
8	LAN ケーブル	LN-30（ディスプレイコントローラー用）

(*1) すべてのUSBメモリーの動作を保証するものではありません。

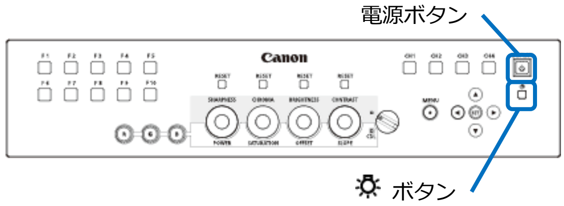
(*2) 推奨OS : Windows 8.1、Windows 8、Windows 7、Windows Vista、Windows XPまたはMac OS X (10.5-10.9)

手順２．ディスプレイ本体とコントローラーのファームウェアバージョンを確認する

ディスプレイ本体とディスプレイコントローラーのファームウェアの現在のバージョンを確認することで、バージョンアップが必要であるかどうかを確認します。

１．本体とディスプレイコントローラーを接続します。
接続方法については、使用説明書の「本体とディスプレイコントローラーを接続する」を参照して下さい。

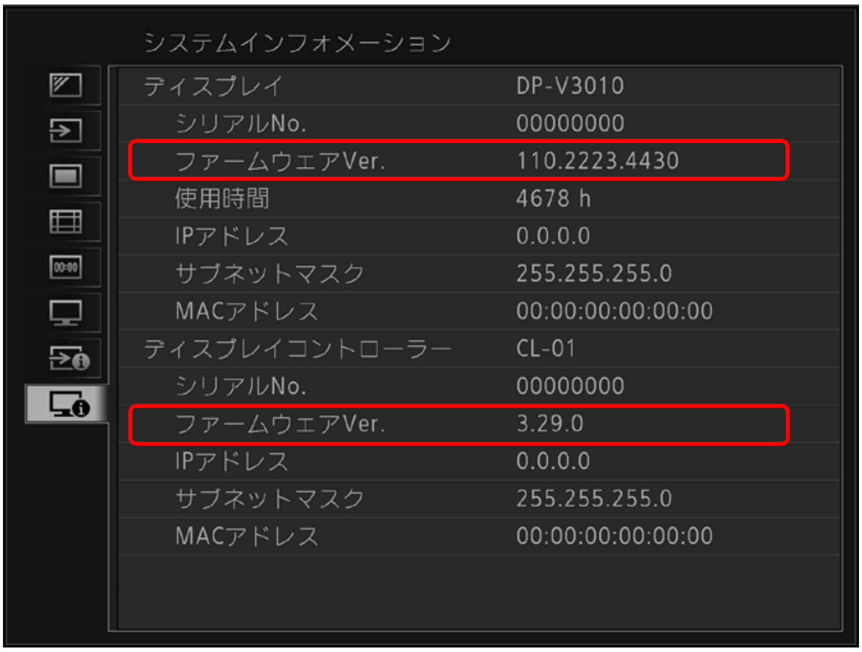
２．本体の主電源スイッチを入れ、ディスプレイコントローラーから本体の電源を入れます。



ディスプレイコントローラーの電源ボタンのランプが緑色に点灯していることを確認してください。

※　ディスプレイコントローラーの電源ランプが緑色に点灯しない場合は、ディスプレイコントローラーの ☼ ボタンで点灯しない設定になっている、または、本体とディスプレイコントローラーがペアリングされていない可能性があります。
ペアリングの詳細は、使用説明書「ペアリングのしかた」をご確認ください。

3．ディスプレイコントローラーの MENU ボタンで OSD メニューを開き、▲▼ボタンで「システムインフォメーション」を選択し、ディスプレイおよびディスプレイコントローラーの「ファームウェア Ver.」を確認します。



アップデートが必要かどうかは、下の表をご参照下さい。

ディスプレイの ファームウェア Ver.	ディスプレイコントローラーの ファームウェア Ver.	アップデートの要否
110.2223.4430 または 087.1170.4430	3.29.0	アップデートが必要です。
1.2	3.29.0	アップデートが必要です。
110.2223.4430 または 087.1170.4430	4.19.0	アップデートが必要です。
1.2	4.19.0	アップデートは不要です。

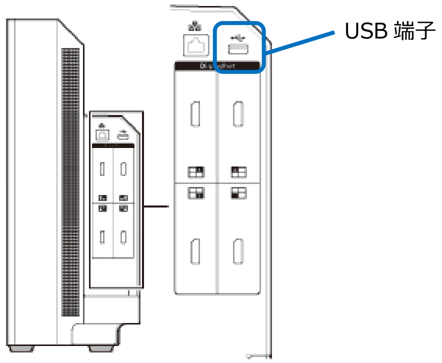
手順３．アップデート用ファイルを USB メモリーにコピーする

１．ダウンロードした「DP-V3010-V120.zip」を解凍し、ファームウェアアップデート用ファイル「update.rom」を USB メモリーにコピーします。

※　ファームウェアアップデート用ファイルは、必ず USB メモリーのルートディレクトリーにコピーしてください。

手順４．ファームウェアのアップデートを実行する

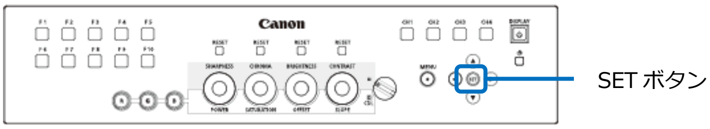
1．ディスプレイ本体の USB 端子へ、手順 3 で準備した USB メモリーを挿入します。



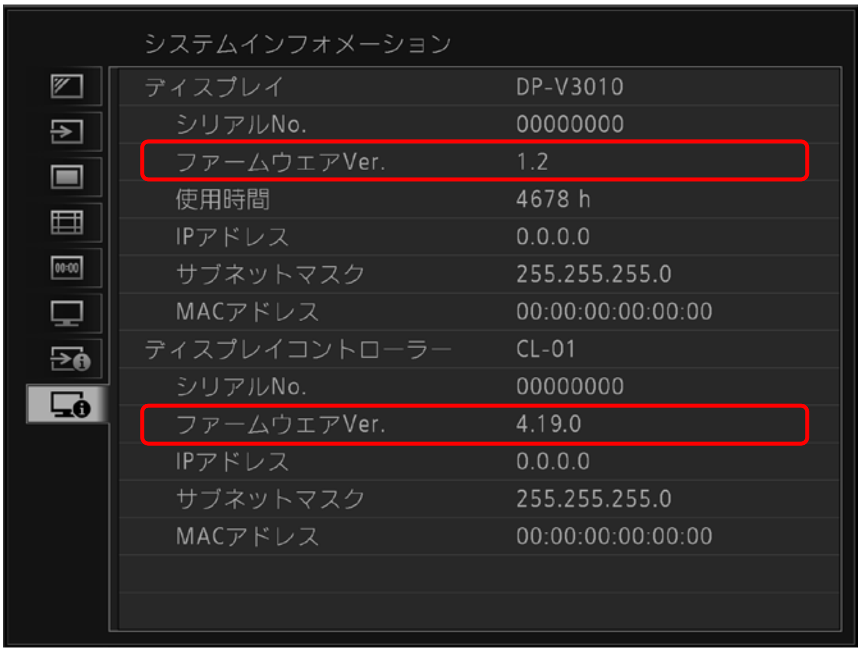
２．自動的にアップデートが始まります。（電源ランプが緑色に点滅します。）

＊　アップデート中は、画面に下記メッセージが表示され、ボタン操作が無効となります。

３．自動的に本体が再起動し、ディスプレイ画面に下記メッセージが表示されれば、アップデート完了です。ディスプレイコントローラーの SET ボタンを押して、下記メッセージを消去します。



４．本体の USB 端子から、USB メモリーを抜きます。ディスプレイコントローラーの MENU ボタンで OSD メニューを開き、▲▼ボタンで「システムインフォメーション」を選択します。ディスプレイの「ファームウェア Ver.」が「1.2」、ディスプレイコントローラーの「ファームウェア Ver.」が「4.19.0」であることをご確認ください。



今回ご案内のファームウェア Ver. 1.2 により､ディスプレイのファームウェアと共にコントローラーのファームウェアもアップデートされます。 ディスプレイコントローラーを接続しないでアップデートした場合､ディスプレイのみがアップデートされますが､コントローラーを接続後､後からコントローラーのアップデートをすることも可能です。 ディスプレイのファームウェアを Ver. 1.2 にアップデートした後、改めてアップデートを実施する場合は、OSD メニュー「システム設定」の「ファームウェアアップデート」からアップデートを実施して下さい。

こんなときには

ファームウェアアップデートが開始されない場合

以下の点について、ご確認下さい。

・USB メモリー内のファームアップデート用ファイルが、ルートディレクトリー上にある。

・ファームアップデート用データのファイル名が、「update.rom」である。

・USB メモリーのフォーマットが FAT16 または FAT32 でフォーマットされている。

・USB メモリーにセキュリティーがかかっていない。

「ファームウェアアップデートに失敗しました。」が表示された場合

アップデート実行中に、ファイルの読み込みが正常にできなかった場合に表示されます。

USB メモリー以外の記憶デバイスを使用していないかをご確認ください。